

合併協議会だより

～魅力と活力あふれるまちづくりを目指して～

編集・発行 釧路市・阿寒町・音別町合併協議会
所在地 〒085-0016 釧路市錦町4丁目7番地
TEL 0154-31-8580・31-8781
FAX 0154-22-7060

平成17年2月5日発行【創刊号】

新市誕生を目指し

釧路市・阿寒町・音別町

合併協議会を発足



釧路市、阿寒町、音別町の3市町は、1月臨時議会での合併協議会設置の議決を受け、1月31日に、「釧路市・阿寒町・音別町合併協議会」を発足しました。
今後、合併特例法の期限（3月31日）内での合併申請を目指し、精力的に協議を進めていくこととなりますので、よろしくお願ひします。



釧路市長

伊東 良孝

新たな枠組みによる合併協議を始めるにあたり、釧路市民、阿寒町民、音別町民の皆さまに、改めて私の合併についての思いを説明させていただきます。

合併の実現は、この地域が発展し続けるための産業基盤の整備や、住民の皆さまが安心して暮らせる行政サービスを継続するために、是非とも必要でありま

す。このことは、新たな合併協議の枠組みが、飛び地を含むことになっても、い



阿寒町長

中島 守一

わが町といたしましては、結論から申し上げますと、大きな枠組みの中で合併を促進していきたいという、これまでの一貫した考え方は、いささかも変わることはありません。

釧路市・音別町との合併により、産業面、特に農林業と観光において、新市の中核を担うとともに、これらの将来等につきましましては、やはり大きな枠組みの中で推進していく事が今後の産業振興に寄与するものとの判断と、次世代を担う子ども達に「ふるさと阿寒」をしつかり引き継ぐことができるよう、地域の持続的な発展の基盤をつくり、地域住民に安定した行政サービスを提供するために、是非とも進めたいと思っております。ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



音別町長

高野 武

4市町の合併協議会は、解散という形になりましたが、新しい地域づくりという強い意思のもと、釧路市・阿寒町・音別町におきまして、合併協議会を設立する運びとなりましたことについて、音別町の代表として改めて合併への決意を新たにしております。

音別町は飛び地合併という形になりますが、まちづくりには陸が続いていなければならぬということはありませんし、私の思いには飛び地合併に対して微塵も迷いや後退はありません。住民皆さまの飛び地合併への戸惑いや不安は、一体感の醸成により克服できるものと思っております。また、住民の英智を結集した協働のまちづくりを実践し、全国あるいは世界に誇れる「新生くしろ」を創りあげていくことが、今を生きる私たちの使命であります。今後とも3市町の合併協議会に対し、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

「新市建設計画」は、釧路市・阿寒町・音別町が合併した後のまちづくりを進めていくための「基本方針」や「財政計画」などを定めた、いわば新市の基本計画（マスタープラン）としての役割を果たすものです。合併協議会では、次の内容の「新市建設計画」について、協議を進めています。

力と活力を創出するまちづくり

め活性化するまちづくり

豊かな暮らしを実現するまちづくり

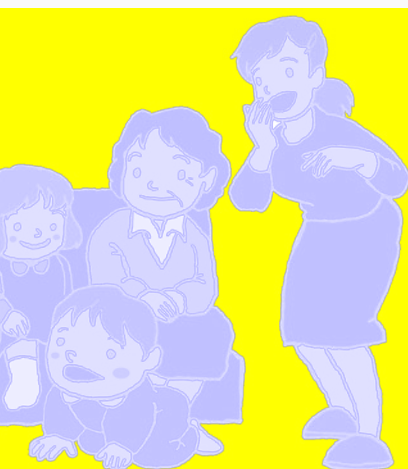
る一体感あふれるまちづくり

新市の特性・可能性

- ① 広大な面積をもつ都市
- ② 東北道の拠点都市
- ③ あらゆる産業が有機的に結びついた活力ある都市
- ④ 世界に誇れる大自然をもつ都市
- ⑤ 世界ブランド“くしろ”を発信する都市

融和した 力ある東北道の拠点都市

見のための 目標



④ 東北道の拠点都市としてのまちづくり

新市は、東北道の拠点都市として、情報基盤の整備を進めるなど、都市機能の向上を図る必要があります。また、地域産業の力を高めるためにも、港湾と空港、広域幹線道路網が結び合った広域ネットワークを整備することなどにより、物流をはじめとする広域交流拠点としての機能の充実を図ります。

⑤ 思いやりがあり、安心して暮らせるまちづくり

少子高齢社会の時代にあっては、地域社会とのふれあいの中で、誰もが健康で、こころ豊かに安心して住み続けることのできるまちづくりが必要です。子どもが健やかに育つ環境づくりを進め、地域での保健・医療・福祉の充実を図るとともに、一人ひとりが思いやりを持ち、ひとに優しい安心・安全な暮らしの確保を目指します。

⑥ いきいきとした心豊かな人をはぐくむまちづくり

次代を担う子どもたちが豊かな心を持ち、健やかに育つため、家庭・学校・地域社会が一体となった教育環境づくりを進めていきます。また、地域の伝統文化を守り育てるとともに、住民の生涯学習を支援するため多様な学習機会の提供を目指します。さらに、国際化社会に対応する人材の育成のため、さまざまな分野における国際交流・協力活動の充実を目指します。

⑦ 住民と行政の協働によるまちづくり

新市のまちづくりの主役は住民です。まちづくりへの住民や団体の方々の参加促進や活動への支援などを通じ、知恵を出し合うパートナーシップのまちづくりを目指します。

■ 合併支援措置・効果

合併による財政支援措置 (11年間合計)

約 **216.3** 億円

- 合併特例債(建設事業分) **165.0億円**
- 合併特例債(地域振興基金造成分) **28.6億円**
- 普通交付税による支援 **13.8億円**
- 特別交付税による支援 **4.4億円**
- 合併市町村補助金 **4.5億円**

合併による経費削減効果 (11年間合計)

約 **94.2** 億円

- 人件費の削減額 **73.5億円**
- 物件費の削減額 **8.9億円**
- 補助費等の削減額 **11.8億円**

新市建設計画 (素案)

合併の必要性

- ① 少子高齢社会への対応
- ② 地方分権の進展と多様な行政ニーズへの対応
- ③ 厳しい財政状況と行政の効率化
- ④ 生活圏域の一体化
- ⑤ “第一次産業”を基盤とした産業の再構築
- ⑥ “観光都市”としての魅力の向上

まちづくりの

基本理念

- ① 新市としての新しい魅力
- ② 地域を支える産業を強め
- ③ 個性と伝統文化を尊重し
- ④ 住民と行政の協働による

新市の将来像

豊かな自然の恵み・産業が 活力

1 地域の価値を引き出し、活力ある産業を拓くまちづくり

新市は、恵まれた自然環境を活かし、農業、林業、水産業の第一次産業を主体として発展してきた地域です。第一次産業の基盤を強化するとともに、これまで石炭などの基幹産業のもとで永年培ってきた技術力や豊富な人材、さらには充実した試験研究機関の力を組み合わせ、地域産業の新しい価値を引き出す取り組みを推進します。

2 世界に誇れる大自然と共生するまちづくり

新市は、2つの国立公園を持つ都市となります。多彩で豊かな自然環境を将来の世代に引き継いでいくため、環境都市の実現に向け、自然環境保全や循環型社会の形成を総合的に進めていきます。また、体験型・滞在型・通年型観光など人と自然のふれあいを促進し、自然と共生するまちづくりを目指します。

3 世界ブランド“くしろ”を発信するまちづくり

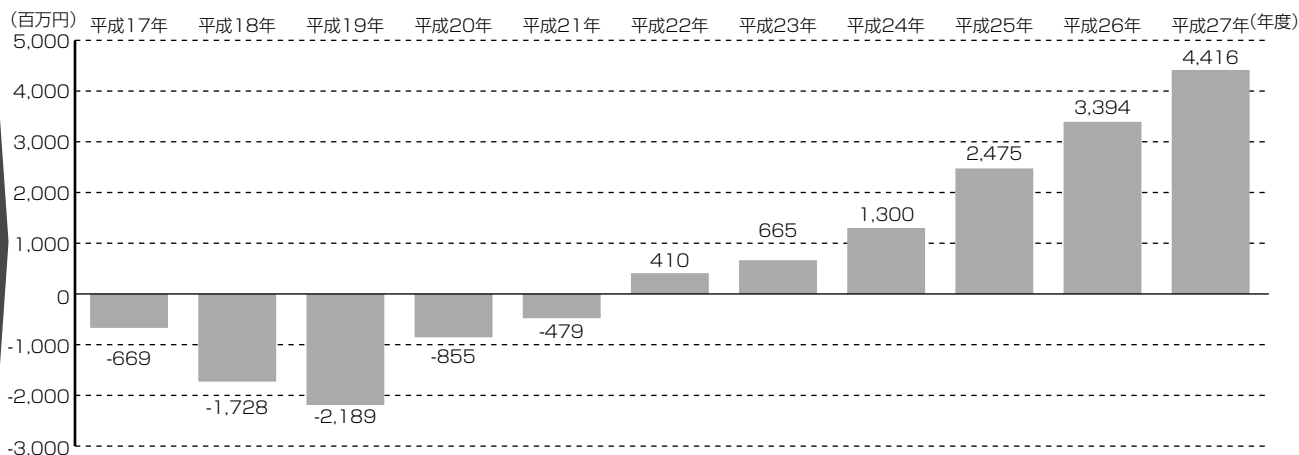
新市は、2つの国立公園と、マリモヤタンチョウ等の全国ブランドとして確立された地域の魅力あふれる資源を数多く有する都市となります。総合的、戦略的視点に立ち、世界ブランド“くしろ”を発信するとともに、新たな地域ブランドの開発に努めます。

将来像実現 基本



財政計画

合併後11年間の 財政収支(見込み)



3市町 まちデータ

人口・面積

市町名	人口(人)	面積(km ²)
釧路市	187,571	222.10
阿寒町	6,498	739.25
音別町	2,817	401.40
3市町	196,886	1362.75

- 人口は、平成16年10月末現在の「住民基本台帳人口」
- 面積は、平成15年10月国土交通省国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」

将来人口

年	総人口(人)	高齢者比率(%)
平成12年	201,566	16.9
平成17年	196,842	20.6
平成22年	191,840	23.9
平成27年	185,800	28.3

- 平成12年は国勢調査
- 平成17～27年はコーホート要因法による推計値

3市町内の通勤者、通学者の移動実態

市町名	釧路市からの		阿寒町からの		音別町からの		合計	
	通勤者	通学者	通勤者	通学者	通勤者	通学者	通勤者	通学者
釧路市	—	—	369人	62人	56人	77人	425人	139人
阿寒町	370人	17人	—	—	0人	0人	370人	17人
音別町	254人	21人	0人	0人	—	—	254人	21人
合計	624人	38人	369人	62人	56人	77人	1,049人	177人

- 平成12年「国勢調査」

市面積との比較

順位	市	面積(km ²)	人口(人)	人口密度(人/km ²)
1位	岐阜県高山市	2,179.35	97,023	44.5
2位	静岡県静岡市	1,374.05	706,513	514.2
	3市町	1,362.75	201,566	147.9
3位	広島県庄原市	1,246.60	45,678	36.6
4位	福島県いわき市	1,231.34	360,138	292.5
5位	秋田県由利本庄市	1,209.04	92,843	76.8
6位	秋田県北秋田市	1,152.57	42,050	36.5
7位	北海道札幌市	1,121.12	1,822,368	1,625.5
8位	岐阜県郡上市	1,030.79	49,377	47.9

- 合併予定市を含む
- 平成12年国勢調査他

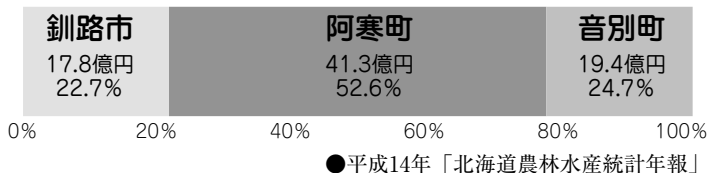
都市基盤整備の状況

市町名	市町道舗装率	上水道普及率	下水道普及率
釧路市	93.4%	99.7%	96.1%
阿寒町	51.0%	90.6%	67.3%
音別町	39.5%	98.3%	71.0%

- 平成16年4月1日現在
- 市町道舗装率には簡易舗装を含む

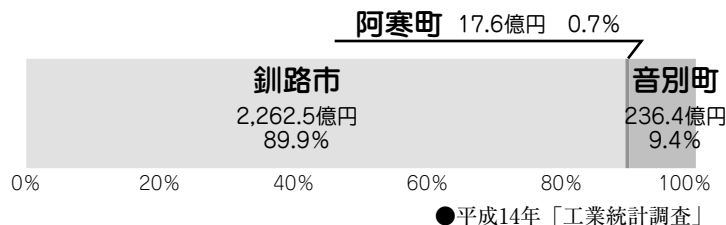
農業生産額

3市町合計 **78.5億円**



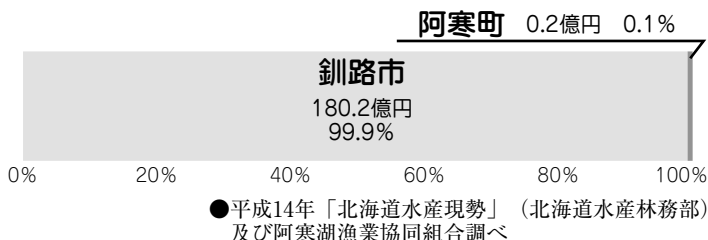
製造品出荷額

3市町合計 **2,516.5億円**



漁業生産額

3市町合計 **180.4億円**



観光客入込み数

3市町合計 **422.7万人**

